NIE実践報告

1．タイトル：☆自己表現力の育成~「読む」から「書く」へ~

2．学校名

広島県広島文教女子大学附属高等学校

3．実践者名（代表者名）

石川　雅意

4．学年

第2学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

SHR　38人

6．単元（本時の学習課題）名

記事を読んで、自分なりの感想・気づきをまとめよう

7．目標(狙い)

記事で取り上げられた事象の後ろ側にある背景・理由を考察し、自分なりに深く考える姿勢を養う。

8．評価の視点

記事を理解した上で、読み手に伝わるような表記・分量で適切に自己の考えを述べることができたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

毎週火曜日のSHRにての取り組みであり、本時が最終回

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①動物園における「人工哺育」と「安楽死」を取り上げた記事とワークシートの配付
②感想・気づきの記入
③ワークシート回収

（留意点）
4月当初は、読む方向性を簡潔に伝えた後に記事を読ませていたが、1年後の本時においては、指導者側から何の情報も与えずに、生徒自身が様々な背景知識に基づき記事を読み込むことをねらいとした。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

人工哺育に賛成する意見が多数を占める一方で、「そもそも動物園は必要なのか」「人間たちは考え直す必要があるのではないか」などの踏み込んだ意見も見られた。

12．成果と課題

この1年間の取り組みを通して、生徒の社会的視野は格段に広がったと感じる。また、物事を鵜呑みにするのではなく、「なぜ」と問うことが増えたように感じる。生徒の思考の深まりを実感することのできた1年であった。